

## 第2章

# まちづくりの方針

第1節 基本的な方針 .....	77
第2節 誘導方針(ストーリー) .....	78



## 第2章 まちづくりの方針

### 第1節 基本的な方針

本市は、公共交通網や生活サービス施設などの充実により、コンパクトな都市構造が概成されており、現況では人口が微増傾向にある都市ですが、長期的な見通しのなかでは、全国的な人口減少・少子高齢化の進行の影響を受け、人口が減少するものと想定されます。

人口減少などの進行は、一定の人口規模で成り立つ各種サービス（小売・飲食・福祉・医療など）の撤退や、公共交通利用者の減少によるバス路線廃止やサービスの縮小と、それに伴う高齢者の外出機会の減少、地域コミュニティの担い手不足による共助機能の低下など、日常生活に支障をもたらす恐れがあります。また、経済・産業活動の減退による税収入の減少により、公共施設の適切な維持管理などの行政サービスの維持が困難となるなど、効果的・効率的な行財政運営に支障が生じることが懸念されます。

本市では、将来見込まれる全国的な人口減少・少子高齢化の潮流を見越して、現在の課題を踏まえながら、社会状況の変化にも対応する持続可能な都市づくりを進めるため、居住・都市機能・産業の適切な立地誘導を図ることで、都市活動の基盤となる人口密度の維持や都市機能集積を図るとともに、本市の立地特性や地域資源の活用による魅力創造に取り組むことで、人口が減少するなかでも居住者の定住や新たな居住者の転入を促進し、多世代の人々に選ばれる魅力ある都市をめざします。

#### <基本的な方針>

本市の特性を活かした土地利用誘導と拠点の魅力向上により、  
多世代の人々に選ばれる都市づくり

## 第2節 誘導方針（ストーリー）

### ○方針1：居住と産業の適切な土地利用誘導（ターゲット：多世代）

#### ①居住と産業のそれぞれを誘導する区域を設定

事業所集積地への居住の拡散を防止するため、居住と産業を適切に誘導する区域を設定し、居住地での生活利便性の維持・向上を進めるとともに、職住近接の居住地として、産業振興による働く場の確保を進め、多世代の人々に選ばれる都市づくりをめざします。

#### ◆居住誘導区域での良好な住環境の保全・形成

公共交通の利便性が高い地域への居住誘導により一定の人口密度を維持し、効率的な都市機能サービスの提供による生活利便性の維持・向上を図るとともに、都市基盤整備や地域特性に応じた土地利用ルールづくりなどを進めます。

#### ◆産業誘導区域での企業立地促進施策による産業振興の推進

事業所が集積し住宅立地が進んでいない区域を「産業誘導区域」として定め、住工混在の防止を図るなど、安定した操業環境の形成に向けた企業立地促進施策による産業振興を進めます。

また、市内に働く場を確保し、職住近接の特性を伸ばすことにより、子育て世代や高齢者など、多世代が働きやすい環境の創出を進めます。

#### ②公共交通網で結ばれた拠点の魅力向上による居住誘導

魅力ある拠点の形成を図るため、各拠点の特性を活かす都市機能の誘導により、利便性向上やにぎわい創出を図り、多世代の人々に選ばれる都市づくりをめざします。

#### ◆地域特性を活かした各拠点の魅力向上

都市機能誘導区域において、地域特性を活かす都市機能誘導により各拠点の魅力向上を進め、充実した公共交通網により各拠点の多様な特性を市域全体で共有し、本市固有の魅力向上につなげることで、多世代の転入・定住の促進を図ります。

#### ◆老朽公共施設の再編に伴う公共施設の多機能化と複合化による利便性向上

公共施設の再編にあたっては、施設の多機能化と複合化を進め、地域の活動拠点としてのにぎわい創出や、利便性の向上を進めることで、施設利用促進効果による、駅周辺の活性化や、住民活動の促進による地域活性化を図ります。

#### ◆広域的拠点の特性を活かす都市機能の誘導による地域から市全域の活性化

北部大阪の都市拠点である千里中央駅周辺や、関西の空の玄関口である大阪国際空港周辺における都市機能誘導と交通結節点機能の充実により、市民や広域からの来街者が集うにぎわいの創出を図ります。

## ○方針2：南部地域の活力を高める都市づくり（ターゲット：子育て世代）

南部地域の人口減少、少子高齢化の進行の改善のため、公共施設の再編や学校再編により、子育て、教育環境の充実を図り、安心して子育てができるまちづくりをめざします。

また、公共施設再編や学校再編による跡地については、公民連携によるまちづくりの検討などを進め、新たにぎわいの創出などをめざします。

### ◆公共施設再編による地域拠点の形成

子育て・子育ち支援、地域交流、行政サービスなどの機能を集約し、交流や市民サービスの拠点施設を整備するとともに、地域に点在する教育施設や公共施設などのサテライト機能との連携により、地域全体で子育て、教育環境の充実を図ります。

### ◆学校再編による教育環境の向上

庄内地域では、学校再編による新たな小中一貫校を整備するなど、魅力ある学校づくりを進め、教育環境の充実を図ります。

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

参考資料